

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	当別町 (013030)
地域名 (地域内農業集落名)	川下左岸 (川下左岸)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	440 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	421 ha
② 田の面積	434 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	28 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	332 ha
(参考)区域内における60才以上の農業者の農地面積の合計	130 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	51 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における60才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

【当別町の現状と課題】
・当別町の耕地面積は8,510haとなっており、行政面積の約2割を占めている。当別町の農業は、豊かな水と石狩平野の一部という恵まれた土地条件を活かした、水田・畠作や花卉を中心とする農業を展開しているのが特徴である。
・しかしながら、農家戸数は直近の10年間で2割近く減少し、1戸あたりが担うべき農地面積が年々拡大していることから、効率的かつ安定的な生産体制の確立に向けた取組が必要である。また、現在は規模縮小などの意向のある農地面積に対し、規模拡大の意向のある農地面積の方が上回っているが、60才以上の農業者の農地面積のうち後継者不在の農地面積の割合は5割を超えるなど高齢化が進んでおり、農村の維持・発展に向けた手対策が課題となっている。
【川下左岸地区の現状】
○農地所有者数及び耕作者数 62名 ○認定農業者数 38名 ○60歳以上の耕作者数 21名(うち後継者不在の農業者数 13名) ○規模縮小・離農予定 7名 ○規模拡大 16名
【川下左岸地区の課題】
・結婚していない、子供はいるが跡を継がないといった農家が散見される状況である。川下左岸地区については、現状いる農家(若い人も含む。)で頑張れば引き受けられる規模の面積であるが、水活の問題等で状況は複雑となっており、20年~30年先にどうなっているかという不安が広がっている。 ・後継者が不足してくると機械化が必要になるが、機械は高額であり、機械の大型化や更新等に課題がある。 ・基盤整備事業が遅れている。暗渠整備のほか、区画の拡大が必要である。 ・草刈り等の保全活動については現状なんとか実施できているが、地区の住民が少ないほか、高齢化の進展によっては保全活動もできなくなってくる可能性がある。 ・飛び地が一定数あるため、交換や入替等による解消を図る必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

【当別町】

・当別町農業10年ビジョンに掲げる経営戦略「水稻・畠作物の生産性向上」、「野菜・花卉の生産拡大」、「多様な人材の総力発揮」、「ブランド化、6次化、販路拡大」、「農業生産基盤の強化」を推進し、農業所得の向上を目指す。

【川下左岸地区】

・川下左岸地区においては、現状いる農家で耕作を継続できるような体系を作ることが重要であるが、中長期的に見ると新規就農者の受け入れや法人化等の取り組みも必要になってくるほか、野菜等の高収益作物に取り組むための仕組み作りも必要である。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

・農振農用地区域内の農地及びその周辺の農地を農業上の利用が行われる区域とし、地域の状況に応じた、農用地の効率的な利用を推進する。

・農地バンクを通じて、地域の担い手への農地集積を図り、遊休農地や耕作放棄地の発生を未然に防止する。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	95.9 %	将来の目標とする集積率	95.9 %
--------	--------	-------------	--------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

・農地バンクを通じて、地域の担い手を中心とした農業者の将来の経営規模や農用地の利用に関する意向等を踏まえて、地域での協議内容を参考に、農用地の集積・集約化や団地数の減少及び団地面積の拡大を検討する。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

・農業委員会と連携し、農地バンクを通じて、地域の担い手等への農地集積・集約化を図る。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

・農地バンクを通じて、地域の担い手等への農地集積・集約化を図る。

(3) 基盤整備事業への取組

・基盤整備による圃場の大区画化や地下かんがいの導入により、生産性の高い農業を実現できる環境を整える。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

・当別町農業総合支援センターと連携し、新規就農者等の新たな担い手の確保・育成に努めるともに、地域の担い手の経営安定・発展を支援する。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

・北石狩農業協同組合のドローン防除作業受託の利用を進める。また、同組合で検討中の農業機械作業受委託の仲介事業の利用を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①シカやアライグマ等による農業被害の防止に向けて、当別町鳥獣被害対策協議会を中心に、農業団体、獣友会、農林業関係機関と連携しながら、電気柵の設置や捕獲機材の導入・捕獲従事者の育成等、効果的な対策に努める。

②適正な輪作に加え、土壤診断結果に基づく適正施肥及び堆肥・緑肥の投入による地力増進を図り、環境負荷の低減に努める。

③自動操舵システム等のスマート農業技術を効果的に活用し、省力・低コスト生産に努める。

④水張りを組み入れない作付体系が定着している水田については、畠地化に向けた協議を地域関係者と進め、高収益作物の定着を図る。また、今後大きな需要が見込まれる新たな市場の開拓に向けて、新市場開拓用米の作付を推進する。

⑦地域の活動組織が中心となり、農地・水路・農道等の保全活動を推進する。

⑧農業近代化施設の導入を推進し、効率的かつ安定的な農業経営を目指すものが経営発展を図っていく上での条件整備を図る。

⑨水田放牧及び資源循環による耕畜連携を推進する。また、堆肥供給システムの構築を図る。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
		別紙のとおり							ha

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
-	-	-	-

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

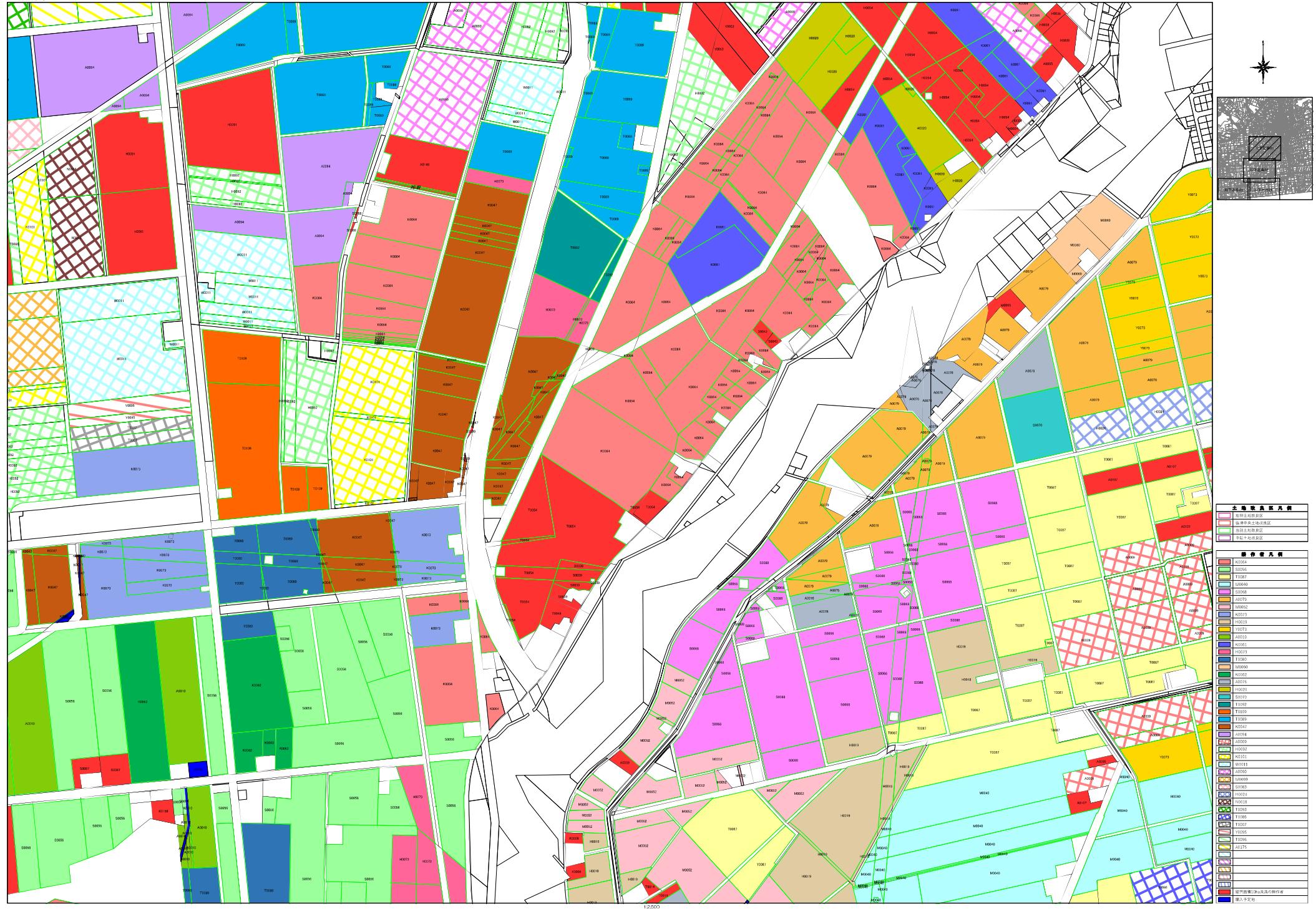
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
認農		麦類作、肉用牛	65.3 ha	0 ha	麦類作、肉用牛	115.3 ha	0 ha	A0010	地域の担い手、複数地区
利用者		その他作物	0.3 ha	0 ha	その他作物	0.3 ha	0 ha	A0023	地域の担い手
利用者		その他作物	0.2 ha	0 ha	その他作物	0.2 ha	0 ha	A0059	地域の担い手
認農		麦類作、花き・花木	6.5 ha	0 ha	麦類作、花き・花木	6.5 ha	0 ha	A0070	地域の担い手、複数地区
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	36.3 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	56.3 ha	0 ha	A0072	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	11.5 ha	0 ha	稻作、麦類作	31.5 ha	0 ha	A0076	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	32.5 ha	0 ha	稻作、麦類作	32.5 ha	0 ha	A0079	地域の担い手、複数地区
認農		肉用牛	24.3 ha	0 ha	肉用牛	24.3 ha	0 ha	A0080	地域の担い手、複数地区
利用者		麦類作	2.5 ha	0 ha	麦類作	2.5 ha	0 ha	A0163	地域の担い手
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	27.5 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	32.5 ha	0 ha	A0179	地域の担い手、複数地区
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	103.9 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	153.9 ha	0 ha	A0193	地域の担い手、複数地区
認農		麦類作、露地野菜	46.8 ha	0 ha	麦類作、露地野菜	106.8 ha	0 ha	A0220	地域の担い手、複数地区
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	12.3 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	12.3 ha	0 ha	K0007	地域の担い手、複数地区
利用者		その他作物	0.3 ha	0 ha	その他作物	0.3 ha	0 ha	K0009	地域の担い手
認農		麦類作、野菜	39.1 ha	0 ha	麦類作、野菜	39.1 ha	0 ha	K0022	地域の担い手、複数地区
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	72.4 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	72.4 ha	0 ha	K0062	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	153.8 ha	0 ha	稻作、麦類作	163.8 ha	0 ha	K0064	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	47.3 ha	0 ha	稻作、麦類作	47.3 ha	0 ha	S0047	地域の担い手、複数地区
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	52.3 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	62.3 ha	0 ha	S0068	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	13.4 ha	0 ha	稻作、麦類作	13.4 ha	0 ha	S0069	地域の担い手
認農		麦類作、肉用牛	18.7 ha	0 ha	麦類作、肉用牛	28.7 ha	0 ha	S0070	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	50.8 ha	0 ha	稻作、麦類作	50.8 ha	0 ha	S0091	地域の担い手、複数地区
利用者		その他作物	0.2 ha	0 ha	その他作物	0.2 ha	0 ha	S0129	地域の担い手
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	20.1 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	20.1 ha	0 ha	T0001	地域の担い手、複数地区
利用者		その他作物	0.3 ha	0 ha	その他作物	0.3 ha	0 ha	T0014	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	35.6 ha	0 ha	稻作、麦類作	45.6 ha	0 ha	T0087	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	25.6 ha	0 ha	稻作、麦類作	25.6 ha	0 ha	T0109	地域の担い手、複数地区
認農		麦類作、露地野菜	28.5 ha	0 ha	麦類作、露地野菜	53.5 ha	0 ha	N0006	地域の担い手、複数地区
認農		稻作、麦類作	39.4 ha	0 ha	稻作、麦類作	39.4 ha	0 ha	N0009	地域の担い手、複数地区

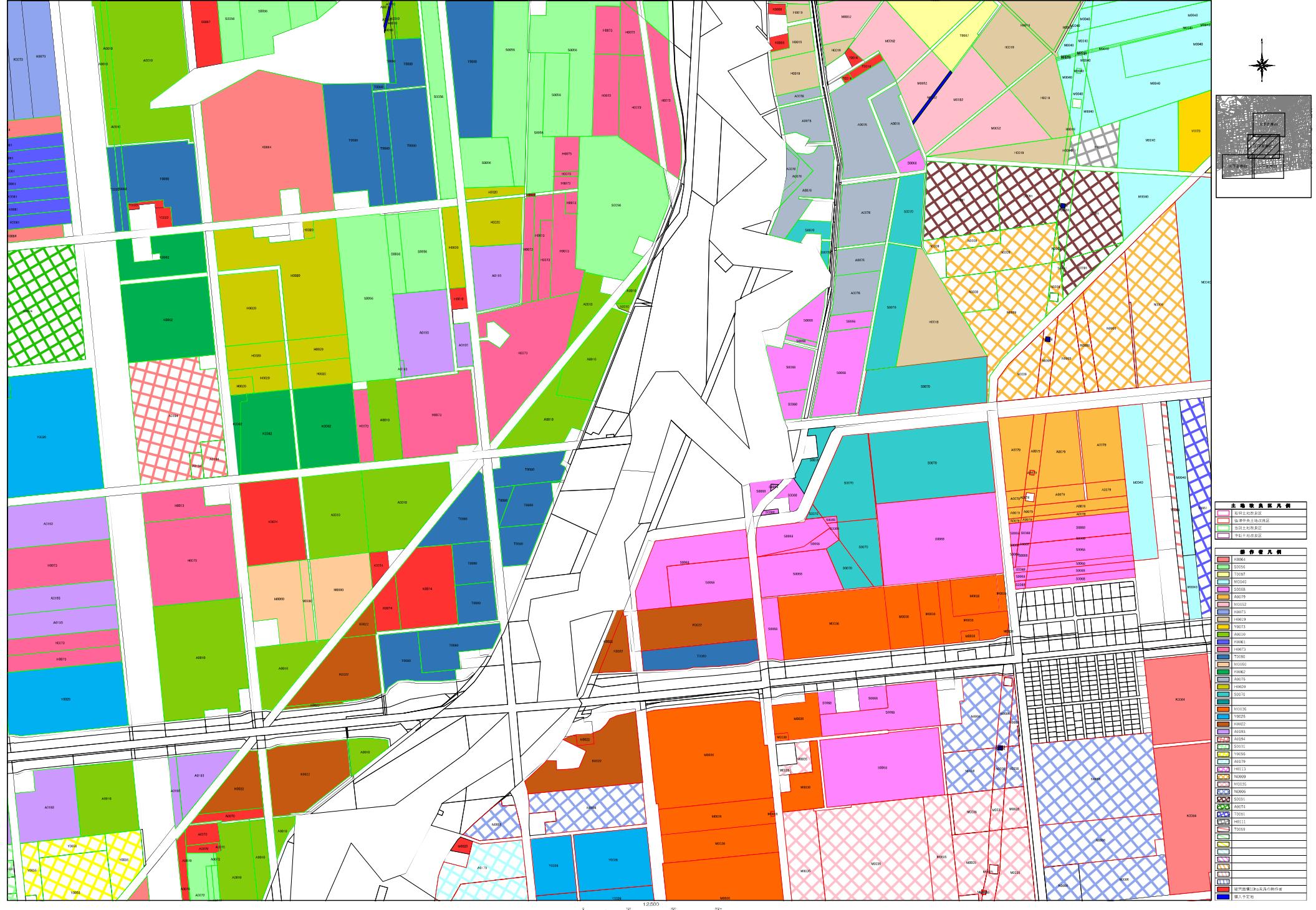
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
認農		稲作、麦類作	27.4 ha	0 ha	稲作、麦類作	27.4 ha	0 ha	N0044	地域の担い手
認農		稲作、麦類作	12.4 ha	0 ha	稲作、麦類作	12.4 ha	0 ha	H0014	地域の担い手、複数地区
利用者		その他作物	0.2 ha	0 ha	その他作物	0.2 ha	0 ha	H0090	地域の担い手
認農		麦類作	35.7 ha	0 ha	麦類作	75.7 ha	0 ha	H0111	地域の担い手、複数地区
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	49.2 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	49.2 ha	0 ha	H0113	地域の担い手、複数地区
利用者		その他作物	0.2 ha	0 ha	その他作物	0.2 ha	0 ha	M0028	地域の担い手
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	14.6 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	14.6 ha	0 ha	M0035	地域の担い手
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	30.5 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	30.5 ha	0 ha	M0036	地域の担い手
認農		麦類作、雑穀・いも類・豆類	47.6 ha	0 ha	麦類作、雑穀・いも類・豆類	57.6 ha	0 ha	M0040	地域の担い手、複数地区
認農		肉用牛、麦類作	25.7 ha	0 ha	肉用牛、麦類作	25.7 ha	0 ha	M0060	地域の担い手、複数地区
利用者		その他作物	0.1 ha	0 ha	その他作物	0.1 ha	0 ha	M0094	地域の担い手
利用者		その他作物	0.4 ha	0 ha	その他作物	0.4 ha	0 ha	M0095	地域の担い手
利用者		その他作物	0.2 ha	0 ha	その他作物	0.2 ha	0 ha	Y0024	地域の担い手
認農		稲作、麦類作	39.3 ha	0 ha	稲作、麦類作	39.3 ha	0 ha	Y0026	地域の担い手、複数地区
利用者		その他作物	0.3 ha	0 ha	その他作物	0.3 ha	0 ha	Y0055	地域の担い手

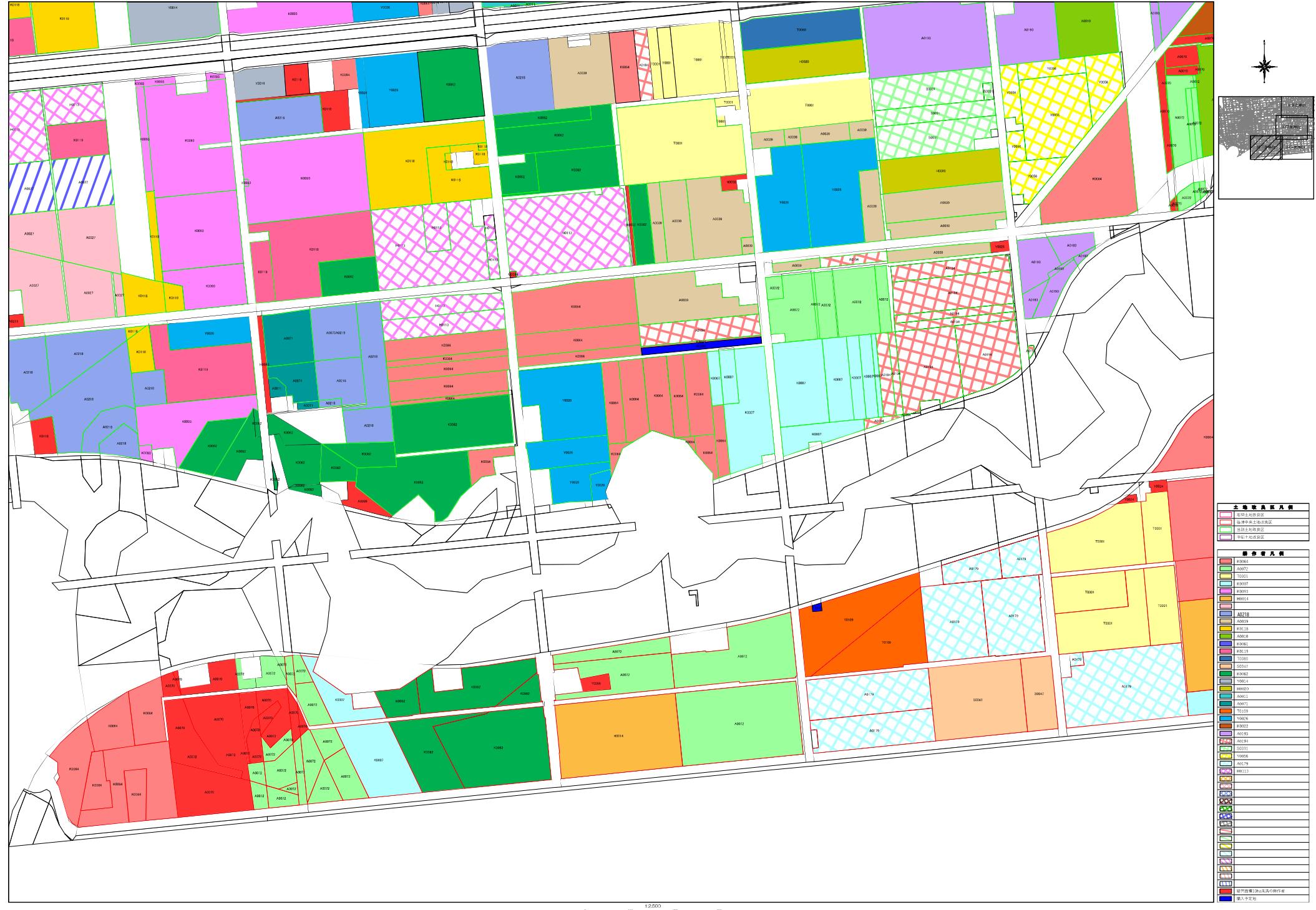
当別町目標地図 川下左岸地区 (川下左岸01)



当別町目標地図 川下左岸地区（川下左岸02）



当別町目標地図 川下左岸地区（川下左岸03）



当別町目標地図 川下左岸地区（川下左岸04）

